

第67回 日本学士院

公開講演会

THE JAPAN ACADEMY 67th PUBLIC LECTURE

2017年10月28日[土]

午後2時～5時10分

聴講無料

(各講演は質疑を含み80分)

場所／日本学士院会館 東京・上野

定員
150名

先着順

講演1

シェイクスピアのロンドン
—過ぎゆくもの、変わらざるもの—

Shakespeare's London—Things Passing, Things Unchanged—



日本学士院会員
東京工業大学名誉教授

玉泉 八州男

たまいずみ やすお

専攻 ▶ 英文学

司会 | 久保田 淳 会員

講演2

幼若ホルモンとフェロモンの話
—化学で解き明かされる昆虫のくらし—

Juvenile Hormones and Pheromones—Chemistry Clarifies the Life of Insects—



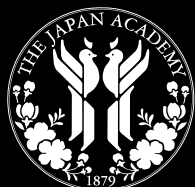
日本学士院会員
東京大学名誉教授
東洋合成工業(株)顧問
理化学研究所客員主管研究員

森 謙治

もり けんじ

専攻 ▶ 農芸化学

司会 | 常脇恒一郎 会員



上野の山文化ゾーンフェスティバル
講演会シリーズ

第67回 日本学士院 公開講演会

日本学士院では、広く一般の方々を対象に、本院の活動を理解してもらうことを目的として、会員を講師に毎年春・秋2回講演会を実施しています。春季は全国各地、秋季は上野の本院会館で開催し、専門分野の異なる講師により研究成果を社会に分かりやすく発信しています。日本学士院には各分野で高い業績を挙げた研究者が多数所属しています。本院会員のお話を聞いていただけるこの機会に、たくさんの方からのお申込みを心よりお待ちしております。

講演1



Profile

玉泉 八州男 会員

東京大学文学部卒業。東京工業大学工学部教授、千葉大学文学部教授、帝京大学文学部教授等を歴任。特にシェイクスピアの生きていた16世紀から17世紀にかけてのエリザベス朝演劇史について、当時の膨大な資料を長年にわたって緻密に研究し、イギリス文学史でもっとも活気にあふれていたこの時代の全体像を明らかにした。

シェイクスピアのロンドン —過ぎゆくもの、変わらざるもの—

Shakespeare's London—Things Passing, Things Unchanged—

シェイクスピアのロンドンは不衛生で、汚物は川に流れこみ、その水を人々は平気で飲んでた。そのため疫病はほぼ十年毎に猖獗^{しょうけつ}を極め、多数の人命を奪った。だが商業都市としては、浮浪者を抱えつつも繁栄の一途を辿り、市壁をこえて巨大化しつつあった。

旅行者のお目当ての一つは芝居見物だったが、劇場、演し物の階層分化が始まろうとしていた。教育の普及につれ、上流文化と民衆文化の亀裂はますます深まるだろう。

騎士道文化への幻滅も実学尊重を伴って現われ、帝国主義への道を準備する。魔術といった安直な解決策に頼らず、「無知に耐える力」を人々が身につければ、近代への流れは一気に加速するだろう。

司会 | 久保田 淳 会員

講演2



Profile

森 謙治 会員

東京大学農学部卒業。東京大学農学部教授、東京理科大学理学部第2部教授等を歴任。植物ホルモンであるジベレリンの合成や、蛾やゴキブリやショウジョウバエなど昆虫のフェロモンの合成と立体構造を解明するなど、生物の生理や生態の制御に必須である化合物の立体選択的化学合成の分野を開拓した。

幼若ホルモンとフェロモンの話 —化学で解き明かされる昆虫のくらし—

Juvenile Hormones and Pheromones—Chemistry Clarifies the Life of Insects—

昆虫は卵から幼虫を経て成虫へと変態により形を大きく変化させる。また成虫の雌雄は交尾して子孫を残す。化学者は、このような現象を支配する物質を昆虫から取り出して精製し化学構造を推定して合成すれば、昆虫をより深く知ることができるし応用にもつながると考えた。

昆虫の幼虫形質を持続させることで変態現象を制御している幼若ホルモンの化学的研究は、害虫防除のみならず、まゆを大きくすることで養蚕業の効率化に貢献する。また昆虫間の相互通信に用いられるフェロモンの化学的研究は、害虫の発生数の予測を可能としたのみならず、雌雄間の交信を攪乱して害虫の次世代を減らすことを可能とした。化学による昆虫生活解明の現況を概説する。

司会 | 常協恒一郎 会員

◎事前にお申込みが必要です。(定員150名・先着順)

申込方法

メール、ファックス、往復はがきのいずれかの方法で、住所、氏名(ふりがな)、電話番号、メールアドレス等の連絡先を記載して、下記にお送りください。後日、本院よりお返事を差し上げます。

※本院HP (<http://www.japan-acad.go.jp/>) からもお申込みできます。

メー ル gkkouen@mext.go.jp

F A X 03-3822-2105

往復はがき 〒110-0007

東京都台東区上野公園7-32 日本学士院 公開講演会係

◎お席に限りがございますので、お申込みはお早めをお願いいたします。

問合せ先

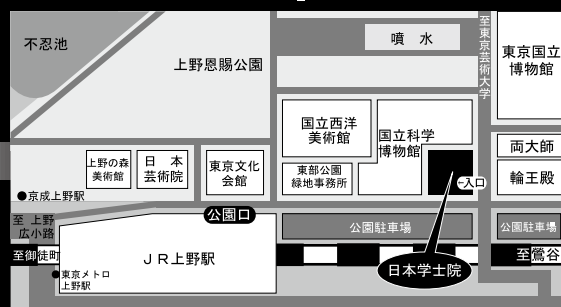
日本学士院 公開講演会係

〒110-0007 東京都台東区上野公園7-32

TEL:03-3822-2101

主要駅からのアクセス

- ・JR上野駅公園口から徒歩4分
- ・京成上野駅から徒歩8分
- ・東京メトロ上野駅から徒歩8分



※お車での来院はご遠慮ください。